



この夏は広島大学に会いたい



モハメド



タンダ



チャンタウォン



シャロン



フ

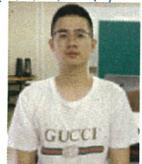


ラリサ



アマ

ショウ
(リチャード)



カン



リム



パメラ

2019/04/01----

2019/09/06

目 次

わたしの日本でのせいかつ	
.....モハメド・アルワハイビ（オマーン）	1
わたしの中のとら	
.....ンタンダ・アミニ（マラウイ）	5
すばらしい日本を発見しました	
.....ラリッサ・ンゴンビ・マブング（ガボン）	10
先生への手紙	
.....蔣龍拳（中国）	15
私と日本のアーティスト	
.....チャンタウォン・シリコーン（ラオス）	18
未来を征服する	
.....パメラ・テティー（ガーナ）	22
私の日本の生活	
.....韓禕陽（中国）	26
世代間ギャップ	
.....傅澤臣（中国）	30
ワイルドロード、忘れられないけいけん	
.....キンビ・シャロン・ビ（カメルーン）	35
小さな目を通して見た世界	
.....ラマワティ・アイシャ（インドネシア）	39

わたしの日本でのせいがつ

モハメド・アルワハイビ

わたしのなまえはモハメドです。オマーン
からまいりました。オマーンはアラビアはん
とうにあるアラブの国です。えきしてきなと
こうがたくさんあります。それから、いろい
ろなたべものとのみものがあります。そして、
山とさばくと海があります。オマーンへ旅行
するのにいいさせつは10月から4月までです。
日本へくるまえにいろいろなイメージをも
つていました。テクノロジーだけだと思って
いました。それに、たくさんのたてものとせ
いひんがあります。また、だれもえいごを話
さないと思っていました。

でも、日本へきたとき、いろいろちがうも
のをみました。わたしの日本のイメージはか
んぜんにかわりました。わたしはびっくりし
ました。日本にはたくさんきれいなところが
あります。べんりじやありませんが、とても
しづかです。日本のみちとアパートはどこも

せまいですが、どこもべんりです。エネルギーをあまりつかわないところがすばらしいですね。

まず、食べ物とのみものについてはなします。日本人はたくさん魚を食べます。そしてたくさんお茶をのみます。でも、日本ではそれだけではなく、いろいろな食べ物とのみものがあります。そして、たくさんじどうせんばいきとコンビニがあります。オマーンにはたくさんはありません。これはべんりです。また、さしみとすしを食べてみました。ちょっと高いですが、おいしかったです。そして、つめたいうコーヒーとお茶をのみます。これはとてもおもしろいです。

日本人はとてもしんせつです。わたしは日本語がわからなかつたので、日本へきたときほんしゃをつかうことがござませんでした。わたしは本当にしんぱいででした。そのとき男の子がわたしのところにきました。そして、手のジェスチャーだけごしんかんせんのけん

ばいきのつかいかたをおしえてくれました。わたしはえいご「よかったです。ありがとうございます」とさうございました。」といいました。そのとき男の子はたくさんとばをいいました。わたしはせんせんわかりませんでしたから、せんぶ「はい」といいました。そのけいけんはせつたいにわすれません。

つぎは天気です。日本のほうがオマーンよりおおくのきせつがあります。オマーンはずっとあついですからしつけがあります。でも、日本の天気にはいいこんどわるいこんどあります。たとえば、日本ではたくさんじでんしゃをつかいます。そして、ときどき、大学まであるいきます。毎日うんどうしています。二まるのはつゆのじきです。つゆのじきはとてもたいへんですが、おもしろいです。わたしはあめがすきです。でも、しつけはあまりすきではありません。

毎日、日本語をべんきょうしました。わたしは日本語がはやく上手になりました。でも、

今やっとだんだん日本語がわかるようになりました。もししかしたら、じかんがかかるかもしれません。でも、またいつしょうけんめいべんきょうします。日本でのわたしのせいがつはとてもおもしろいです。毎日あたらしいことをまなびました。先生とけんきゅうしつのともだち、クラスのともだち、ホストファミリーのみなさま、本当にありがとうございます。

わたしは日本でいろいろなことをけんさしたいです。そして、たくさんともだちをつくるつもりです。また、わたしは日本のいろいろなところへいきたいです。そして、日本の文化をまなびたいと思います。

さいごに、日本のみなさんにおまーんについて知つてもちいたふので、いつでもぜひわたしのくにへいってみてください。

わたしの中のとら

ノターノダ・アミ＝

日本語のじゅぎょうでーう楽しいしゃくご
いがありました。おおごえたいかいのストー
リーデす。おもしろいです。ほとんどの人が
おおきいこえでなにかきこんで、ストレスを
ぜんぶだしました。

このしゃくだいのおかげでわたしはたくさん
人かんしゃしていることにきがつきました。
よいことのほうがわるいことよりおおいです
からわたしはおおごえたいかいでよいことを
さけびます。

日本に来るまえ、いろいろなとくみがあり
ました、しかしながらなかなかさせませんでした。
日本へきてからきょうみのあることがでてき
ました。日本のせいかつでわたしのすかのと
らがぬきめました。

とらはおもしろいどうぶつです。いろいろ
なことができます。このどうぶつはほかのど
うぶつとぜんぜんちがって、とてもめずらし

いです。とらはすいえいがじょうずなどうぶつです。はやくはしります。とてもじょうぶです。すぐにかんきょうにてきおうします。とらはねこのかそくでいちばんつよひとうぶつです。

わたしはとらのようになります。いろいろなことができます。わたしはつよいとおもいます。

日本はわたしのジャーブルになりました。いろいろなしゃがいがありますがでもいろいろなきかいもあります。わたしはとらのようになります。すぐにかんきょうにてきおうします。まいにちたのしゃです。あたらしいじょうがいがありますからわたしはつよくなりました。あたらしいきかいをじょうずにいかしていきます。

日本にきて日本語のクラスがはじまりました。とてもむずかしくはやいです。わたしはかなしくなりました。でもまいにち日本語がだんだんはなせるようになりました。わたし

はへやでたくさんいろいろなかみをかべには
って、ふくさつなことばをかきました。毎朝
ふくさつなことばをれんしゅうしました。今
日本語のおずかしさになれました。日本語が
はなせて、うれしいです。いろいろなものに
いにあっても、ますかしくなりました。

日本ではきかいがたくさんあります。日本
でてもたくさんべんきょうしています。わ
たしはあたらしいメニュージャブをまなびま
した。わたしはホストファミリーのプログラム
にびっくりしました。このプログラムはすば
らしいです。りゅうがくせいはくつろぐことが
できます。わたしはホストファミリーにかん
しゃしています。このプログラムはわたしに
いろいろなことをおしえてくれました。

日本にはたくさんのですなものがあります。

日本のせん人はとてもきれいで。それは
わたしのげいじゅつかのこころをひきだしま
す。いまわたしはしゃしんをとるのがたのし

いです。すぐにビデオカメラをかいました。
日本のしぜんはわたしにえをかくことへのじ
ょうねつをひきだします。いろいろなえをか
きました。

日本にはうつくしいきじがあります。わた
しはしゃみをひろげることができました。わ
たしのしゃみはぬいものです。わたしはすで
にミシンをもっています。それからギターと
ピアノをならってうたいたがらえんそらした
いです。

日本文化はうつくしいです。ほとんどの人
はしんせつです。日本へきたときわたしはび
っくりしました。たくさんのことこまなびま
した。

日本でわたしはいろいろなきかいのうみを
どうのようにおよいでそのきかいをかしこく
つかします。

このため、わたしはせんもんをたのしゃみに
しています。わたしにはすばらしいせんせい
がいます。わたしはたくさんまなんていいけ

んきゅうしゃになることをしんじています。

日本のせいかつは、いつもあたらしいきかいにあうことがでるので、たのしみにしています。

みなさんありがとうございました。

すばらしい日本を発見しました
ラリッサ・ンゴンビ・マブング
みなさんおはようございます。ラリッサと
もうします。がボンからまいりました。
私はアジアの国へいちども来たことがあり
ませんでしたから、日本へ来るまえ、私のか
ぞくと友だちはとてもしんぱいしました。が
ボン人はアジアにあまり旅行をしません。が
ボン人にとっては、アジアより、アメリカや
ヨーロッパの国のはうがしられています。私
が日本へ行くと言うと、みな「とてもおい」
と言いました。みな、アフリカの文化と日本
の文化はぜんぜんちがうと思ってました。
友だちはどうして日本をえらびましたかと聞
きました。それで、私はしんぱいになつて、あ
たくさん考えました。私にとって、それは大
きいチャレンジでした。でも、私はきめまし
た。チャレンジが好きですか、日本に来る
ことにしました。
そして、ついに今年の4月3日、関西国際

いちにち

空港にとうちやくしました。がボンから一日ぐらいかかりました。二人の学生に会いました。かのじよたちも広島大学へ来ていました。みんな、日本が初めてでした。大阪から広島県までの旅行はがんたんじゃありませんでした。関西国際空港はとても大きいし、たくさん荷物があつたからです。それに、まだ日本語があまりわかりませんでした。キップを買ったあとで、電車に乗りました。しかし、乗りましたがえましたから、又電車を乗りがえなければなりませんでした。それはたいへんでした。でも、日本人に荷物を持ってもうって、すぐにたたしい電車に乗せてもらいました。それは日本でさりしょのけいこんでした。たくさんのストレスがありました。でも、おもしろがったです。

日本に来て、いろいろなすごいものを見て、いろいろなけいこんをしました。ひとつは、せいけつさです。広島大学国さいこうりゅうかいさんとうちやくしたとき、私のへやに入

るまえに、くつをぬがされました。ガボンで
 は家に入るとキ、くつをぬがなくてもいいで
 すから、びっくりしました。これはすごいと
 思いました。またパーティーのあとで、み友
 がそうじします。それから日本でいろいろき
 れいなところを見ました。どこもがとてもきれ
 いででした。私が行ったことがある国の中
 で、日本の町がいちばんきれいでです。

もうひとつは、日本人がすぐをちゃんと
 まもることです。たとえば赤い信号だった
 ら、みなたち止まって、道をわたりません。
 私の国では、みな左と右を見て、車が来なか
 ったら、わたります。

日本のすごいことでみつけたのはちあんのよ
 うでした。日本人はとてもまじめな人たちで
 す。ある日スーパーに入ったとき、スマートホンを
 自転車にわされました。それに気づいて、す
 ぐ外にもどると、スマートホンがありました。スマ
 ートホンはとられませんでした。

日本語についてもたくさんのことがいえま

す。日本語はとてもゆたかなことばです。たくさんのもじがあります。日本人はほとんどゼンジをおぼえているようです。またローマ字とローマすう字が読めて、かけます。これはすごいですね。

とにかく、日本はすばらしい国です。日本の文化はモダニズムとでんとうしゃぎのコンビネーションです。日本はとても先進的であります。ここで初めてせんれんされたトイレスを見ました。たくさんハイテクがあります。それでも、日本人は日本のでんとうをまもっています。今まで人は着物をきたり、茶道をしたりします。

日本人はとてもしんせつで、つっしみがあって、働き者で、すばらしいです。日本で勉強できてうれしいです。

ほかの外国人にも、日本へりゅう学に来てほしいです。

しようがく金がもらえたことについて、文部が学しようにからんしゃしたいです。それが

う私のホストファミリーにもがんしゃしたり
です。お母さんとお父さんに日本の文化を教
えてもらいました。お母さんにおこのみやき
をつくってもらったり、着物をきせてもらっ
たりしました。お父さんとお母さんといっし
ょに日本リョウリヤヘとキどき食べに行きました。
とてもおいしいです。

私のスピーチはこれで終わります。みんなさ
んありがとうございます。これからもようし
くおねがいいたします。

先生への手紙

蒋 龍峯

六ヶ月の日本語の授業がもうすぐ終わります。この六ヶ月の勉強のなかで、日本語をたくさん勉強しました。広島大学に来たばかりのとき、先輩から日本語は難しいと聞きました。でも、先生たちの一日目の授業が終わったら、日本語と日本文化に興味を持ちました。一日目の授業を終えてアパートに帰ったとき、日本語をたくさん勉強して、五十音図を暗記しようと自分に言いました。

毎日学校へ行くと、サリー先生、タマソ先生が日本語の単語を教えてくれます。二人の授業のやり方が好きです。先生はまじめでユーモアがあります。ある日サリー先生の授業に遅刻したことがあります。日本語で「遅れてすみません」という言葉が身に付きました。名塩先生の授業では、先生のPowerPointがとてもおもしろかったです。名塩先生は簡単な言葉で文法を説明して、学生たちにすぐに理

解させます。深見先生と佐藤先生の授業では、先生たちは日本文化を説明して、学生たちの質問に答えます。中川先生の授業では、先生の説明がとても詳しくて、本文を読むことによって日本の伝統文化をたくさん学ぶことができます。尾形先生はまるで私の母のように日本での日常生活について答えてくれます。聴解問題をするとき、先生は熱心に質問に答えて、私の間違いを説明してくれます。渡辺先生が駅でカバンをなくした人のビデオを見せてくれたことをよく覚えています。ヒロインの表情がみんなを笑わせてくれました。笑いのなかで日本人の文化を深く理解しました。

杉本先生の単語の授業もあります。簡単な方法で楽しくカタカナをおぼえさせてくれます。先生たちは二週間の授業で五十音を教えてくれました。そして、一課を習うごとに、対応する新しい言葉を教えてくれます。発音を覚えるのに役立ちます。日本語の発音は本当におもしろいです。巻き舌音がなく、半濁音

があります。日本語の文字のひらがなもとて
もおもしろじです。すぐに五十音図と基本の
漢字をマスターしました。

日本に来て留学生生活を始めたばかりの
とき、事務室の井口さんが先輩に手伝いをた
のみ銀行カードを作ってくれました。わたし
が病気のとき、本田先生が助けてくれました。
日本語の初心者として、先生方のご協力に感
謝しています。

この六か月で、私はいろいろなことを学
び、成長したと思います。すべての人がほか
の人の人生に影響をあたえます。すべての出
会いに感謝します。ありがとうございます。
これから的生活のなかで、私たちみんなの生
活がすばらしいものになることを祈っています。

私と日本のアーティスト

チャンタウォン・シリコーン

私の趣味は音楽を聞くことです。日本の歌もよく聽きます。特に、J-ROCKが好きです。RADWIMPS「ラッドワインプス」というバンドが好きなバンドの一つです。5年前、日本の歌にはまっている友達がこのバンドを紹介してくれました。ロックバンドにもかかわらず、バラード曲もよく歌っています。私は音楽を聞くと、歌詞の意味が分からなくとも、メロディーや歌声だけで、気持ちが落ち着きます。このバンドの作った曲は聴けば聴くほど好きになりました。ロックとバラードのどちらもよくできています。

去年RADWIMPSはタイでライブがあり、私は初めて聴きに行きました。友達のおかげで、チケットが取れました。ワシリライブの方が素晴らしかったです。今年、日本に来てから、二回もライブに行けたのは夢のようでした。なぜなら、日本でチケットを取

ることは難しくて、宝くじみたいに当たるかどうか分からぬからです。チケットの申し込みからライブの終わりまで良い経験になりました。一人で行く時は寂しかったのですが、ホールにいる間はそんなことを忘れて、バンドのショーに集中していました。

日本でライブに行つた時、私は二つのカルチャーショックを受けました。一つ目は、スタンド席にもかかわらず、観客がみんな立っていましたことです。タイでは、観客がスタンド席で立つと、迷惑になります。二つ目は、年齢に関係なく、好きなアーティストだったら、ライブに行きたいのでしょう。私もできれば、何回もRADWIMPSのライブを見に行きたくなります。このことから、ロックミュージックは若者向むだというイメージが変わりました。

ライブを行つた後で、私は新しい友達が、「RADWIMPSは私の人生の教科書のよ

うな存在であり、RADWIMPSを好きになつて10年が経つた」と言つたので、私は彼女はすごいなと思います。同じように、私にとつてもRADWIMPSは癒し人のような存在です。私がストレスを感じた時、RADWIMPSの曲を聴くと、リラックスして頑張ることができます。RADWIMPSがいつもしようとけんめい素敵な曲を作ってくれるので、私は本当に感謝しています。

私の友達はいつも私に歌の意味が分かるか尋ねます。分からなかつたら、どう楽しむことができるのかと聞かれました。歌詞の意味を全て理解できなくとも、ネットで歌詞を英語に訳したのがあるから問題ないと言えました。一方、RADWIMPSの曲はギターやピアノでカバーしても素晴らしいしさが全然変わらないません。歌詞がない曲も感動できるのでRADWIMPSの曲が好きです。そして、このバンドが好きなので、日本語をもっとよく分かるようになりたいです。歌詞の意味やア

アーティストがツイッターへ投稿したメッセージを理解したいのです。

日本のアーティストが好きだから、日本の生活は楽しいです。勉強は大変だけど、日本の歌を聴くと、ストレスを解消できます。

同じアーティストが好きな友達もできます。カラオケに行く時も好きな曲がたくさんあります。そして、外国より日本の方がライブが多いのがいいです。

未来を征服する

パメラ・テティー

私はパメラ・テティーです。私はガーナから
の留学生です。広島大学でせいぞうつしけん
かがくを勉強しています。

ガーナの多くのかだいと可能性に私は大ん
しんをもっています。じゆうぶんにかのうせ
いをけんどうしたあと、ぎょぎょうへのじよ
うねつをもちました。そして世界全体の食料
安全補償に積極的に貢献するという夢を追い
続けてきました。当初、それは簡単な方法だ
と思っていましたがこの大きな夢のために私
は多くのことを学習し、実践しなければなら
ないということが徐々に分かりました。

日本がぎょきょうの科学、技術、技を大き
く進歩させたことを知って、(おそらく島国
だから)、日本に興味を持ち、日本で勉強す
るための様々な努力を始めました。私はこの
夢が実現したことなどをほど嬉しく思ったこ
とでしょう。興味のある国について読んだり、

尋ねりして、日本人は非常に勤勉で礼儀正しく、親切であることを学びました。これらは人生にとって大きな美德だと信じています。日本に到着して、私はこらが誇張ではないことを知った驚きました。また、日本のアニメやマンガを紹介してもらって、とても好きになりました。

電車やバスの運行に見られる日本の時間感覚はすばらしく、私の国がそうなることをねがっています。日本の食べ物はとても健康的だから大好きです。私は日本のシステムや文化に魅了されているので、日本人のボーイフレンドを見つけてもっと学びたいです。そして学ぶの待ちきれません。私がこれまで日本で経験したちょうどせんてきて興味があるとのひとつは、この短期間の集中日本語クラスです。私は新しい言語の学習をほんとうに楽しんでおり、これをもうひとつの言語を学ぶきっかけと考えました。私はすべてを楽しんだし、一日も休みたくないなかったです。月曜日

のサリー先生のクラスから、金曜日の渡辺先生のクラスまで、一週間が始まるというかしかったのです。テストや課題はきびしいものでしたし、授業のスピードは新幹線のようでしたが、楽しかったです。

私の最悪の経験は、自転車での転倒です。はじめてではありませんでしたが（ガーナでも乗り方を習うときによく転びました），今回のけがはとてもひとつ大でした。けがをしただけなく、美しい観光計画がすべてためになりました。いくつものクラスを休まなければなりませんでしたが課題と経験をがんばりました。

日本語の授業が終わりに行くごとに付けて、私は実際に研究を始めるの楽しみにしています。国際的に有名な専門家になるために必要なことを全てマスターしたいと思っています。この目的のために、私は指導教授の先生のサポートとご指導に非常に期待しています。日本政府と私に与えられた奨学金と私の新し

い友達に非常にかんしゃしています。また、私が日本の生活になれるのをつだつてくれた指導教授の先生にとてもかんしゃしています。私の日本人の先生はみな、私たちにとつて両親のようにとてもすてきでした。また、私が無力だと感じたときに、私によりそいあおきなサポートしてくれた私の友人にかんしゃします。

広島大学での生活の中で多くのことが見えるようになつてきましたので私には未来がたくさんあることを知っています。征服する未来がありますので、すこしずつ、勤勉ととあしこ力をつけているところです。ごせいちようありがとうございました。

私の日本の生活

かん りよう

私はかんともします。北京からまいりました。これまで日本で五ヶ月暮らしています。今日は私の日本での生活について講したいです。

私は四月初めに日本へ來たときは日本語が全然話せませんでしたし、全然わかりませんでした。レストランやコンビニなどどこへ行くても何も言えませんでした。それで手を使つて欲しいものを指したり、時々英語を使つたりしました。でも、いま日本語が少しづつかりますが外ではいつも日本語で話します。

私は日本語が上達して、とても嬉しいです。日本へ来てからは毎日日本語を勉強しています。毎日散歩しているいろいろな人を見ました。日本人は優しくて親切だと感じました。例えば、私が道でおばあちゃんに会うと、おばあちゃんが「こんなにちは」と言います。私が学校から帰る時、時々家に帰る小学生と出会

うと、小学生も「こんにちは」と言、てはじ
ぎしてくれます。これは中国では見られない
ことです。このユニークなエチケットと文化
は日本にしかありません。これが私の学びた
いことです。

私の人生は多くのトラブルに満ちており、
日本語は私が成長する動機付けの一部にな
っています。しかし、日本のゴミの分別は本当
に難しいです。日本に来たばかりの人なら誰
でもこのような気持ちになると思います。中
国にいたとき、日本の環境保護は世界一だと
聞きました。日本に来てからゴミの分別を間
違うとても大変です。家の家主さんは私に
ゴミの分別のしがたを教えてくれました。そ
れで数日一生懸命勉強して、私はやっと自分
が何を学んだか知りました。しかし、良い時
間は長くありません。ゴミの分別が間違っ
いることに気がつくのに、それほど時間はか
かりませんでした。ゴミ袋に何のゴミを入れ
るのかはわからましたが、その袋に入れては

いけないゴミをつい入れてしまうのです。それで私はしばらくこちらに住んでいた先輩に聞きに行きました。先輩の説明で、私はついにゴミの分別のしかたが分かりました。二度と同じ間違いを犯さないようにします。

しかし、私は夏休みに中国に帰ったとき、ゴミをどこに捨てていいのがわからませんでした。最初は混乱しました。しかし、私はゴミの分別という良い習慣が身についていることがわかりました。中国の友人の話を聞くと、中国も最近ゴミの分別を始めたそうです。ゴミの分別をし、から学んだので、将来は中国でも、とうまくやるつもりです。私は日本で良い習慣を身につけました。これは私をとても幸せな気持ちにしてくれます。

私は日本語を学ぶだけでなく、日本の素晴らしい文化も学びました。日本文化は世界最高の文化と言えると思います。ですから、私は日本に滞在し、将来日本文化についても、と学びたいです。日本人にとって、私は外国

人ですか、本当に日本の社会に溶け込みたい
と思っています。日本での生活は孤独ですが
それはまた人を強くします。私は自分をも
と高めるために。これからます、と日本で勉
強したいです。

この数ヶ月教えてください、先生方に感謝
します。この数ヶ月間、クラスメートたちが
優しくしてくれました。またみんなと一緒に
勉強する機会が欲しいと願っています。先生
方の教育を受け続けたいと思います。先生、
クラスメートのみなさん、本当にありがとうございました。
これで私のスピーチを終わりま
す。

世代間ギャップ

傳 澤臣

私が中学生のときのことです。冬のある日、クラスメートの一人がバスで子どもを抱いたおばさんに席を譲りました。おばさんは席に座ると、子どもに「おじさんにお礼を言い下さい。」と言ったそうです。私たちはこの話を聞いて、「ぼくたちに話しかけないで。君はおじさんだ。君とぼくたちの間には世代間ギャップがある。」と言つて、そのクラスメートをよくからかいました。「世代間ギャップ」というのは、アメリカの有名友人類学者のマー・ガレット・ミードが1960年代に提唱したことです。その意味は、新しい世代と古い世代の間には、価値観と行動原理において心理的障壁と距離がある、というものです。簡単に言うと、あなたは私のことがわからぬいし、わたしもあなたのことわざわざ気にするつもりはない、ということです。

古代人について考えると、彼らには世代

間のギャップがあるでしようか？古代には世代間ギャップを促進するよう友観的友意識が不足していました。古代人は家族内の老人を宝物のように考えていました。祖先の経験は、家族全員の貴重な財産であり、国全体にとっても同じです。しかし、現代と古代は条件が異なるので、世代間ギャップが生まれてしまします。6世紀の初頭から16世紀まで、人間社会全体の1人当たりのGDPとライフスタイルに根本的变化はありませんでした。しかし、産業革命後この静か友時の川は突然巨大な波になりました。今日、中国は世界で最も深い世代間ギャップを持つ国と言えるかもしれません。二世代の努力により、世界第二の経済大国になりました。過去40年間の私の国の変化の大きさは、前世代すべての合計を超える可能性がありますか、そのような変化に世代間ギャップはあるでしょうか？

私と両親を例に取りましょう。私たちの間

には永遠の議論があります。私は楽しむためにお金を使うべきだと思いませんが、両親はお金を節約することに慣れています。たとえば、外出する時、高速列車で1時間半なら、私は数千円払ってもいいと思います。しかし両親は、目的地まで三時間か四時間かかったとしても安い交通手段を選んでしよう。また、両親は特に物を貯めるのが好きです。料理は常にたくさんあり、冷蔵庫に残り物がたくさん入っています。ご存知のように、私の両親と私は世代間のギャップの両側にいますが、しかし、私はそれらを理解しようとっています。なぜ両親は物を買いためするのか好きなのでしよう。当時は常に物が不足していたためかもしれません。

なぜ両親は新しいことを試みようとしたのか、たのでしようか。その時代には知識があまり豊かでないで、とても頑固で保守的だったのかかもしれません。当時、個人の運命は常に受動的で、受容と選択であったため、両親は苦

しみに慣れていいたかもしません。しかし、考えてみてください。どんなに両親が自分に厳しいとしても、わざしたちは最善のことをしてくれるでしょう。

さらに、人類学者は当初、30年で世代間のギャップができると考えていましたが、その後20年、10年、5年、3年になりました。つまり、あなたが世代間ギャップの向こう岸にいる年取った両親を振り返り、両親を馬鹿げていると思ったとき、あなたと次の世代の間にも世代間ギャップがあることを忘れてはいけないのです。世代間ギャップは埋められるでしょうか？ 答えはノーです。今日の急速に発展している時代では、人のエネルギーは限られていてため、私たちは私たちの周りのすべての人についていく方法はありません。溝はそこにあるものなので、私たちは橋を架けようとするべきだと思します。

重庆大学に、両親にWeChatの使い方を教えるために、手書きでWeChatマニュアルを書い

た学生がいます。最初のページには「親友
ママとパパ、息子は留学しているので、い
つも両親と一緒にいることはできません。そ
れでもWechatを送信したい場合は、このマニ
ュアルを参照してください。」と書きました。
2ページ目からの、Wechatを開く方法、音声
を送信する方法、写真を送信する方法、Wechat
絵文字パッケージも元のソフトウェアの画像
と非常によく似ています。実際、スマートオ
ンは私たちの世代にとってなくてはならない
ツールであり、生活の必需品です。しかし、
高齢者にとって、これは乗り越えられやすいギ
ヤップです。溝はありますが、溝の両側にい
るだけでは何もすることができます。私た
ちはこの学生のように、寛容という橋を、忍
耐という梁を、コミュニケーションとして使
用し、前の世代から、次の世代へ架け橋をつ
ないでいきたいと思います。

1

ワイルドロード、忘れられないかいナム
キンビ・シャロン ビ
この5か月間、どうもありガとラゴヤいま
しナ。どこもがんじやしていませ。私は西ア
フリカのカメルーンという国から来ましたナシ
ヤロンぞ。カメルーンの人口は2500万人で、
250いじょうの4んちニガあります。英語と
フランス語が公用語ぞ。カメルーンにはゆたか
がしゃかいぶんがてキはいけいがあります。
そして、ゆたかがねせいたいてキが多ようせい
ガあります。かつ火山のカメルーン山との
もり、いろいろな種どうぶつやくさ木などぞ。
また、10のちいキのどくとくが食べ物と、サ
ムエル・エトのようが有名なサッカーせんし
ゅがいる、有名なカメルーン・ナショナル・
チームがあります。

4月3日にはねだ空港にとうちやんしまし
ナガ、あまりの寒さにおどろきあした。春は
あたたかないと本で読んだり、人に聞いたりし
ていましだが、それが冬にくらべての話ナと

はがんがえがかつたからです。東広島駅行きのしんがんせんにのりました。二んがにこうがな電車に乗れることにこうふんしましたが、もくこきちをクリすこうしてしまうのではないがと心ぱいにがって、リラックスできませんでした。先生が駅へたがえにきてくれました。大学の国さい交りゆう会かんによがうとちゆうで、わたしはさくらの美しいけしきにみりようされました。二んがに美しいけしきを見たニとがながつたので、写真をとるあいだにけ寒さをいつしゅんわされました。

日本語のこうぎのかいしょの二週間は、私はとてひじょうにトラウマになりました。こうぎははやくてきびしいものでした。どの学する時間はほとんどありませんでした。このあいだ、まだどこも寒がつたのに、なぜ冷ぼうがつねについでいたのがりかいごきました。わたしはあれほど多くのふくをきましたとがなく、それごもまた寒さをがんじていました。夏が来てあたたかくじりはじめた

とき、わたしはとてももしわせでして。日本語のプログラムで、わたしはごまか国から来た友だちができました。わたしはかれらのことはなる文化で、はいけいがら多くのことを学びました。わたしはリラックスできました。広島市や宮島、マツダの見学、ホームステイなどのきちょうだけいけんもごきました。ふりそでも、きました。

ふが見先生、中川先生、名しお先生、すぎ本先生、おがた先生、そしてわべ先生にはとてもがんしゃしています。とくにわたしは先生は、わたしがしんどいときには、とてもサポートしてくれました。また、サリー先生とダメン先生にも、おののみやきの作り方をおしえてくださいました。そして、いつもはげましたくれた友だちとクラスメートのみなさんありがとうございました。さいごに、日本でベンキょうするきかいをあたえてくれた木戸国さい高とうきょういく学いんにがんしゃしてもがんしゃしきれません。たいへん

た=ビ"ズ"レ+ナ"、それ+ニナの+ナ+アリマ
+。ニセイチヨウアリナ"と+ニダ"い+マシナ。

小さな目を通して見た世界

ラマワティ・アイシャ

皆様おはようございます。私はラマワティ・アイシャと申します。インドネシアからまいりました。今日はお話をあります。私に見える世界についてです。昔、子供のとき、私は日本に一年間家族と一緒に住んでいたことがあります。住んでいたところは神奈川県の元住吉駅の近くにありました。インドネシアと日本は全然違うので、好奇心が強い女の子になりました。いつも新しいことが知りたかったのです。「どうして雪が降るの?」「このくだものは何?」「どうしてカラスがいっぽいいるの?」、色々な聞きたいことがあります。母は私が珍しくて、おもしろいものを見たとき、私の小さな目がキラキラになったと言っていました。私もそう思います。そのとき私は小さかったです、よく覚えていました。昔の私にとってこの世界はおもしろいことがたくさんあって、美しくて、それにとても楽

しかったです。毎日神様に感謝して、生きて
いてよかったですと思ひました。

しかし、いつからかわかりませんが、そんな
感じをだんだん忘れるようになりました。

大きくなると、毎日毎日学校の成績のために
一生懸命勉強しました。大学でも同じでした。

朝起きて、毎日7時から夜まで勉強しなけれ
ばなりませんでした。全てはいい成績のため

でした。週末と時々休みの日があっても、渡
れていますので、出かけられないで、うちに寝

るだけでした。私の周りの人たちはいつも「
いい成績を目指さなければ、人生で成功しな

い！」と言っていました。なので、やりたい
ことが何かわからなくて、完璧な成績を目
指しました。「何とかわかるよね？」と自分

に言いました。でも、学部を卒業しても、ま
だわかりませんでした。私の成績はよかったです

ですが、嬉しくなくて、虚しかったです。そ
の成績は何のためか、わかりませんでした。

私は本当に何をしなければならないか、わか

りませんでした。そのとき、昔の私が見た世界を思い出しました。「あんな楽しくて、おもしろい世界はどこにあるの?」と自分に聞きました。

大学を卒業したあと、ある日、私は私の部屋を掃除しました。そのとき、古い写真を見つけて、昔の日本の生活を思い出しました。「戻りたいなあ、あの日に」と思いました。

急に私は子供のときに自分とした約束を思い出しました。「必ず日本に戻る!父みたいに日本へ留学して、教授になる!」という約束です。そうです。そんな大切な約束、どうやって忘れてしまったか、わかりませんでした。

しかし、その日から私はやりたいことがわかるようになりました。私は絶対にその約束を守らなければならぬと思いました。ですが、一生懸命奨学金について調べて、申し込んでみました。何度か失敗したあと、やっと成功して、日本へ来ることができました。

日本へ来たのは春でした。桜が咲いていて、

久しぶりに、桜を見ました。そして、新しい友達を作ったり、色々な経験をしたり、美しい景色を見たりすることができました。そのとき、私は気づきました。この世界は全然変わつていません。まだおもしろくて、美しくて、楽しいです。世界を見る目は古くなつても、まだ同じ目です。私はただ本当の自分を忘れていただけかもしません。日本に来て皆様に会えて、私は本当の自分を思い出すことができました。本当に感謝しています。どうもありがとうございました。